

経営健全化方針に基づく取組状況(令和元年度)

○法人名:有限会社 美杉観光開発

○経営健全化方針を策定した理由:

・平成29年度決算において38,781千円の債務超過であるため、策定したものを。

○財政的リスクの状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
出資額(千円)	2,800	2,800			
債務超過額(千円)	△ 38,781	△ 35,312			
役員等借入を負債から控除した場合の純資産額(千円)	226	3,046			
損失補償、債務保証及び短期貸付けの合計額(千円)(A)	0	0			
標準財政規模(千円)(B)	66,985,751	67,583,347			
実質赤字比率 (%)	-	-			
(A)/(B) (%)	-	-			

○主な取組状況

経営健全化方針で整理したとおり、当該法人は金融庁が示す金融検査マニュアル別冊の、「代表者等からの借入金については、原則として、これらを当該企業の自己資本相当額に加味することができるものとする」との考え方に基くと債務超過ではなく、第三セクターとして引き続き経営努力を行っていくものとされています。

当該法人については、地域農産物や酒類の生産・加工・販売、パンやピザ、バームクーヘンの製造・販売・体験、土産品店、レストラン及び飲食店の経営、観光用土産物の販売、体験イベントの実施等を行っており、特に売り上げの主力である地域産品を原料に使用したクラフトビールについては、隣接する美杉リゾートの施設内でビール風呂やビール部屋を展開するなど、ビールを通じた魅力発信に取り組むなど、地域の観光施設と相乗効果をもたらすような取り組みを行いました。

○法人の財務状況(千円)

(貸借対照表から)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
資産総額	28,348	29,976			
(うち現預金)	1,136	1,130			
(うち売上債権)	6,469	11,264			
(うち棚卸資産)	5,185	3,557			
負債総額	67,129	65,288			
(うち津市からの借入金)	0	0			
純資産総額	△ 38,781	△ 35,312			

(損益計算書から)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収益	18,808	22,136			
経常費用	21,324	18,640			
経常損益	△ 2,516	3,496			
経常外損益等	2,928	△ 27			
当期純損益	412	3,469			